

# 晶析手帳 2006 年度版

晶析の実務に必要な情報を収集するためのバインダーを作成しました。

晶析装置設計理論は、装置内現象を理解した上で、晶析装置をスケールアップ(またはスケールダウン)するための基本的な手法を提供しています。晶析現象を化学工学的に理解するための代表的なキーワードは次のようになります。「過飽和度」「核発生」「成長」「懸濁密度」「生産速度」「形態」「多形」「攪拌」…

本手帳にはこれらのキーとなる現象や操作をまとめて収めるためのインデックスと一部の情報が綴じられています。

本手帳は 2005 年 11 月に開催された第 36 回粉体技術専門講座のために作成され、晶析分科会の会合<sup>1</sup>毎に、その情報を追加できるようにしたものです。

晶析分科会で配布している表計算ソフトウェアのアドインソフトも添付されています。この「晶析アドイン」には、装置設計理論、装置内現象解析、晶析シミュレーションなどが組み込まれていて、表計算ソフトウェア特有の柔軟性と拡張性を活用し、実務で利用できるようになっています。



- 名称: 「晶析手帳」2006 年度版
- 発行者: 社団法人日本粉体工業技術協会 晶析分科会  
〒136-8515 東京都江東区亀戸 9-11-1  
日本化学工業株式会社 技術推進本部内  
電話・ファクス 03-3636-8189 info@crystallization.org
- 価格: 15,750 円(消費税 750 円を含む)
- 形式: A4 版 4 穴バインダー式
- バージョンアップ: 購入者に対して、晶析分科会ホームページなどで随時マイナーバージョンアップします。大幅なバージョンアップ時には次版を購入していただきます。

<sup>1</sup> 第 36 回粉体技術専門講座「基礎から学ぶ最新の晶析技術」(2005 年 11 月)、平成 17 年度第 2 回晶析分科会(2006 年 2 月)、平成 18 年度第 2 回晶析分科会(結晶形態インテンシブ・セミナー)(2006 年 7 月)

## 概要

結晶形態インテンシブ・セミナー概要／晶析手帳 2006 の使い方／付属 CD-ROM の  
使い方 (4 ページ)

晶析装置の設計理論と結晶形態制御／晶析装置設計理論とその応用／晶析工学の  
基礎と結晶形態制御 (60 ページ)

晶析装置設計理論／課題編／晶析操作アドイン Basic 版 ver2.10 マニュアル／  
MSMPR 晶析装置のシミュレーション (147 ページ)

結晶懸濁密度と粒径分布の測定方法／物質収支と熱収支／アミノ酸晶析における結  
晶形状制御／微細気泡を利用した反応晶析法の開発／機能性結晶を製造する晶析  
法の開発 (65 ページ)

## 付録 CD

エクセルアドイン／アクセスデータベース／パワーポイントスライド

(総ページ数 276 ページ、2006 年 8 月現在)

申込方法: 必要事項をご記入の上、info@crystallization.org までメールをお  
送りいただくか、または購入申込書を FAX でお送りください。

送信先 FAX 03-3636-8189

申込日 年 月 日

晶析手帳 2006 年度版 購入申込書			
申込冊数		冊	
会社名			
所在地	〒		
電話番号		FAX 番号	
所属			
氏名			
Email			
お振込み予定日	年	月	日